

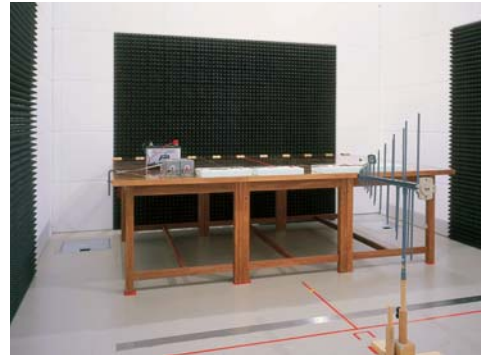
電波暗室

電波暗室は、電磁界遮断シールドルームの内側に磁性体や誘電体で出来た電波吸収体を配し電磁界の反射を軽減する構造となっており、電磁波の測定（EMI）や電磁波を機器に照射し耐性試験（EMS）などを行う際に必要不可欠な設備です。当社では、各種EMI測定、EMS試験を行う際に、試験の再現性向上の為に電波暗室内での測定・試験をご推奨させて頂いております。

準拠規格 CISPR 12、JASO D002-1、CISPR 25、SAE J1113/21、ISO 11451-2、ISO 11452-2、JASO D012、SAE J1113/41、2004/104EC、CISPR 24、IEC 61000-4-3等

特徴

- 設置条件による設計・施工をご提案いたします。
- 使用目的に応じた電波吸収体を使用し安全性・耐久性・価格低減をご提供できます。
- 自動車規格試験用の暗室では、安全装置や付帯設備などのご提供ができます。
- 試験機器配置・アクセスを考慮した設計をご提案いたします。
- ノックダウン方式の施工により安定した特性が確保されます。



EMIラップ

EMI-WRAPPER

特徴

- 布状のため、複雑な形状のEUTやケーブルでも覆ったり巻き付けたりすることができます。
- 素材は50dB以上の電磁波減衰特性があります。
- シールドルーム、電波暗室などで測定補助ツールとして利用できます。

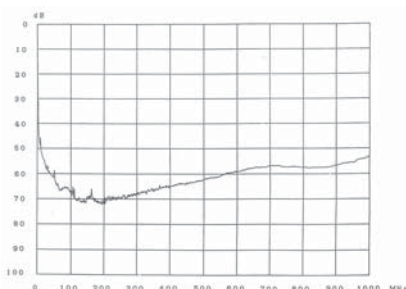
仕様

項目	仕様
サイズ（セット構成）	10×150、75×75、100×100、150×150cm 各1枚
減衰特性	約50dB（表を参照〈アドバンテスト法〉）
その他	難燃性（洗濯は可能ですが特性維持の上お勧めできません）

※ 本製品には導電性がありますので、給電部には直接触らないようにご注意ください。



電界シールド特性



磁界シールド特性

